

令和8年3月25日14時00分
近畿地方整備局
和歌山河川国道事務所

防災対策・規制区間検討会議(和歌山ブロック)の結果(概要)

- 国道42号由良町畑^{ゆらちょうはた}～広川町井関^{ひろがわちよういせき}(現道延長 約6.3km)について、有識者による検討会議を開催し、概略の整備ルート(案)について妥当と判断されましたので、お知らせ致します。
- 今後、検討会議での議論等を踏まえ、整備ルート(案)について適宜、追加調査を行いながら検討を進めて参ります。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ
和歌山県政記者クラブ、和歌山県政放送記者クラブ、
和歌山県地方新聞記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所

副所長 こうの ひろし
 鴻野 宏志

計画課長 むらかみ ともや
 村上 智哉

TEL:073-424-2471(代表)

国道42号 由良町～広川町の概要

【道路交通課題を踏まえた防災機能強化を実施する区間】

区 間：和歌山県由良町畑～広川町井関

現道延長：L＝約6.3km

別線延長：L＝約5.0km

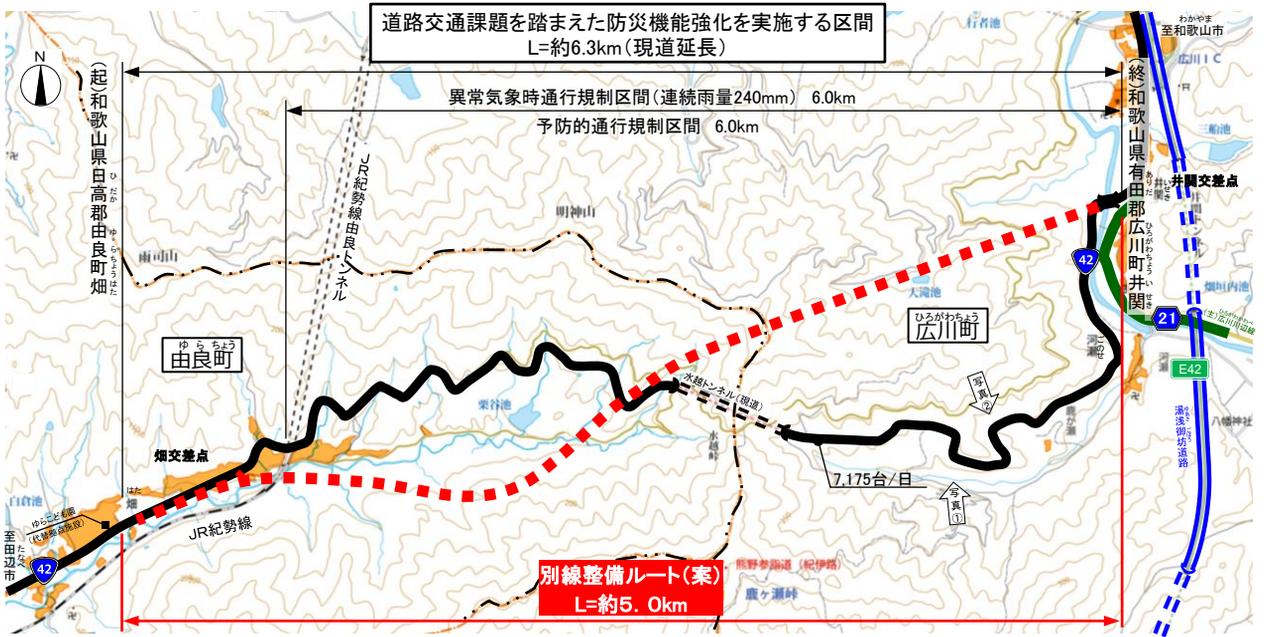
道路規格：第3種第2級

設計速度：V＝60km/h

標準幅員：W＝8.0m



位置図



写真① 国道42号
【降雪時の状況(スタック発生)】



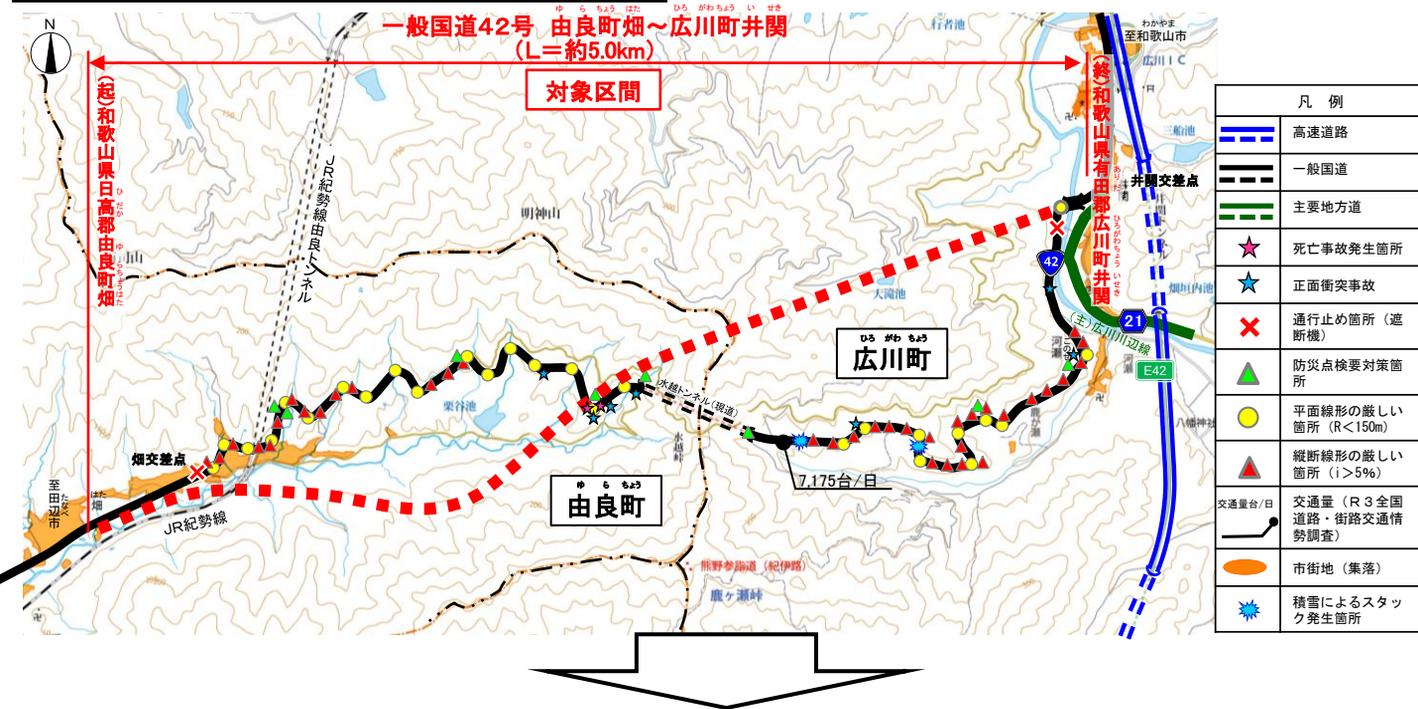
写真② 国道42号
【線形不良箇所】

▲現道の状況

国道42号 由良町～広川町 有識者による検討会の開催結果

- 国道42号由良町～広川町 (L=約6.3km) において、現状の課題を踏まえた防災対策について議論し、「道路交通課題を踏まえた防災機能強化を実施する範囲」を決定しました。
- 「同区間」の地形・地質状況、防災面、既設構造物への影響、経済性等を総合的に判断した別線整備ルート (案) を確認していただきました。

有識者による検討会の検討結果



- ・ 地質状況現地調査結果より、特にルート選定において回避しなければならない箇所が無いことを確認
- ・ 地形・地質状況、防災面、既設構造物への影響、経済性等を総合的に判断した最適ルートについて、概ねのルート位置と道路構造について妥当と判断

(参考) 有識者による検討会メンバー

- 大西 有三 (京都大学 名誉教授)
- 林 和幸 (和歌山工業高等専門学校 環境都市工学科 教授)
- 鴻野 宏志 (近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 副所長)
- 中村 恭介 (近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 副所長)